

労働者死傷病報告を正しく提出しましょう！

- 提出要件 労働者が労働災害その他就業中又は事業場内若しくは付属建物内における負傷、窒息又は急性中毒により、死亡し又は休業したとき。（この様式は休業4日以上又は死亡の場合提出の必要があります）
- 提出期日 遅滞なく
- 注意事項
 - 様式、裏面の備考をよく読んでください。
 - 万一書き損じた場合は、二重線等で訂正して記入して差し支えありません。
 - この様式を厚生労働省のホームページから印刷する場合は、この用紙の裏面をよく読んでください。
 - 厚生労働省のホームページから印刷した様式をコピーをして使用することはできません。

(記載例) 労働者死傷病報告

様式第23号(第97条関係)(表面)

労働保険番号1桁目を1に書き換える(工事に従事する労働者の報告が提出した場合、元請人の労働保険番号を記入すること。)

事業の種類 輸送用 機械器具製造業

事業場の名称(建設業にあつては工事名を併記のこと。) 法人名と出先機関の名称の間には1マスあけること。

カナ アンゼングミ(株)コスカシヤウシヨ

漢字 (株)安全組(株)横須賀事業所

株式会社・有限会社は(株)・(有)と1マスに記載してもよい。 濁点と半濁点は単独で1マス使用しないこと。

工事名

職員記入欄

事業場の所在地 横須賀市長浦町 1-1609 電話 046(823)0858

管内下請事業の場合は親事業場の名称、建設業の場合は元請事業場の名称

派遣労働者が被災した場合は、派遣先の事業場の名称

郵便番号 237-0072 労働者数 115人 発生日時(開始時刻) 7:平成 727326 1130

被災労働者の氏名(姓と名の間は1文字空けること。) 生年月日 性別

カナ ケンコウ(株)ヨウコ

漢字 健康(株)良子

職種 プレス工 経験期間 6

休業見込期間又は死亡日時(死亡の場合は死亡欄に○) 傷病名 骨折 傷病部位 左大腿部 被災地の場所 長浦町1-1609

災害発生状況及び原因

①どのような場所で ②どのような作業をしているときに ③どのような物又は環境に ④どのような不安全又は有害な状態があつて ⑤どのような災害が発生したかを詳細に記入すること。

当社第8製造ラインにおいて、プレス加工した自動車部品が入った専用パレットをフォークリフトで搬出するためバックしたところ、後方でプレス作業に従事していた被災者に激突した。

(原因)

- フォークリフト運転者が後方の安全確認を怠った。
- 荷の置場所が適当でなかった。
- バックブザーが故障していた。

略図(発生時の状況を図示すること。)

機械装置

専用パレット 専用パレット 激突 プレス

職員記入欄

事故の型 1:該当 2:非該当

報告書作成者 安全管理者 生田 武

事業場(出先機関)の場合、本社や会社全体でなく事業場(出先機関)の内容を記載すること。

建設業以外の工事名の記載は不要です。

「カブシキガイシャ」などのフリガナは不要です。

建設業は元請会社の名称を、構内下請会社は親事業場の名称を、記載すること。

派遣労働者が被災した場合、派遣先・派遣元双方に提出義務があるので、記載すること。

記載漏れが多いので、年齢も必ず記載すること。

紙や写真をのり等で貼り付けしないでください。

丁寧にわかりやすく描いてください。墜落・転落の場合は高さを記載してください。

問い合わせの必要がない場合があること。

事業場職氏名欄は事業者名で提出すること。労働保険代理人名等は原則不可です。

平成〇年〇月〇日

事業者職氏名 (株)安全組

横須賀労働基準監督署長殿

代表取締役 安全太郎

受付印

事業者職氏名欄は事業者名で提出すること。労働保険代理人名等は原則不可です。

各種選任報告・各種健康診断結果報告書・労働者死傷病報告の 機械読取帳票（OCR帳票）の様式が”ダウンロード”できるようになりました

労働安全衛生規則等が改正され、これまで赤色印刷された枠等により構成された帳票（OCR帳票）を使用することとされていた各種選任報告・各種健康診断結果報告書・労働者死傷病報告の様式が、既存OCR帳票に加え、汎用プリンタ等で白黒印刷した「黒枠帳票」様式の読み取りが可能となりました。

「黒枠帳票」様式を御利用の際は、以下の留意事項に御注意いただきますようお願いいたします。

なお、「黒枠帳票」様式は、神奈川県労働局HPの「各種法令・制度・手続き」タブ→「法令・様式」→「様式」・労働安全衛生法関係（厚生労働省ホームページへリンク）」に掲示してあります。

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzenseisei36/index.html>

◎使用上の留意事項◎

- 1 報告用紙は読取機械で直接読み取りますので、編集等は行わないでください。
- 2 印刷用紙はA4普通紙、白色度80%以上の用紙をご使用ください。
- 3 用紙を印刷する際、用紙に合わせて拡大や縮小をされると機械で読み取ることができません。必ず「ページサイズ処理」の部分で「**実際のサイズ**」（バージョンによっては「ページの拡大/縮小」の部分で「なし」）に設定して印刷してください。

